

科目番号	科目名	担当者名	教養・専門 資格・教職	単位数	選択・必修	開講年次 ・時期
T7	教育実習指導(事前事後) Practice Teaching Guidance	杉本 直記 坪田 祐基	教職	1	必修	4年春

科目の概要

三年次に学習した公民科教育法やその他の教職科目で学習した内容を基礎に、教育実習が始まるまでの期間及び修了後において、教育者としての基本的な能力、実習に対する心構え等を学習します。授業内容としては、教育実習の意義、教育実習生としての心得や教員のサービスの理解、学習指導案の作成方法、模擬授業実習等を学習します。
高等学校校長、職業サービスセンター能力開発室での実務経験を活かした、学校教育のしくみや遵守事項等を解説し教職レディネス支援を行います。

学修内容	到達目標
教育実習の意義・手続きを理解する。 教育実習生としての心得・必要とされる資質を理解する。 安全管理について理解する。 学習指導案の精査と模擬授業について理解する。 教育実習後の反省と総括をし教員の職務を理解する。	教育実習の意義・手続きを説明できる。 教育実習生としての心得・必要とされる資質を説明できる。 安全管理について説明できる。 学習指導案の精査と模擬授業について説明できる。 教育実習後の反省と総括をし教員の職務を説明できる。

学生に発揮させる社会人 基礎力の能力要素	学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例
前に踏み出す 力	主体性 教育実習に向け、限られた時間の中で、自分の不足している力を見極め、やるべきことに主体的に取り組むことができる。
	働きかけ力
	実行力 教員になるという強い意志を持ち、困難な状況から逃げずに取り組み続けることができる。
考え抜く 力	課題発見力 教員を目指し、その実現のためになすべきことを的確に把握できる。
	計画力
	創造力 成功イメージを意識しながら、課題解決のための解決策を作り出すことができる。
チームで働く 力	発信力 話す内容を自分なりに十分理解し伝えることができる。
	傾聴力 相手の話を確認しながら、素直に聞くことができる。
	柔軟性
	状況把握力
	規律性 受講にあたってのルールを守ることができる。
ストレスコントロール力	

テキスト及び参考文献

教科書：『教育実習から教員採用・初任期までに知っておくべきこと』 著者：桶屋守他 教育出版、2,200円(税別)。
参考書：適宜プリントを配布します。
参考文献：『高等学校学習指導要領解説』 文科省著 実教出版。

他科目との関連、資格との関連

他科目との関連：公民に関する科目の基礎的な知識を修得していることが求められます。4年生の春 semester 前までに、当該科目・教育実践演習・教育実習以外の教職科目を全て履修していることが求められます。
本学部で取得できる資格との関連：高等学校教諭一種免許状(公民)

学修上の助言	受講生とのルール
教育実習に際しては、教科指導の他にやらなければならないこと、書くべき書類等教員としての仕事の一部を体験することになります。ミスの許されない業務もあります。全てのことに對して事前準備を怠らないようにしましょう。	自分の都合を優先することなく、集団のルールを守り、授業が円滑に進行するように心がけてください。

【評価方法】

評価対象	評価方法		評価の割合	到達目標		各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント		
学修成果	学期末試験	筆記(レポート含む)実技・口述試験		①				
				②				
				③				
				④				
				⑤				
	平常評価	小テスト			①			
					②			
					③			
					④			
					⑤			
		レポート	30				①	
							②	✓
							③	✓
							④	✓
							⑤	✓
		成果発表(プレゼンテーション・作品制作等)	60				①	
							②	✓
							③	✓
							④	✓
							⑤	
学修行動	社会人基礎力(学修態度)	10		①				
				②				
				③				
				④				
				⑤				
総合評価割合			100					

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)の基準
<p>A(優)の目安：教育実習生としての心得、必要とされる資質、学習指導案作成と内容について完全に理解できており、魅力的な模擬授業ができる。教育実習後の振り返りについてまとめることができる。</p> <p>S(秀)の目安：Aの基準に加えて、他の受講者の模擬授業について、的確かつ有意義なコメントができる。</p>	<p>教育実習生としての心得、必要とされる資質、学習指導案作成と内容について7割程度理解できており、ひととおり、模擬授業ができる。教育実習後の振り返りについてまとめることができる。</p>

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベル C(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1週 /	教育実習の意義について学ぶ。	講義・演習	教育実習の意義について理解する。	予習:指示された書類等を準備する。 復習:教育実習の意義について振り返る。	120	主体性 実行力 規律性
2週 /	教育実習までの手続きについて学ぶ。	講義・演習	教育実習に向かうまでに必要な手続きと書類について期日までに提出し、指示事項を理解する。	予習:必要な書類について調べておく。 復習:指示された書類等を準備し、点検する。	120	主体性 実行力 規律性
3週 /	教育実習生としての心得について学ぶ。	講義・演習	教育実習先で必要な手続きと書類について指示された事や指示された物を期日までに行ったり提出し、理解する。	予習:指示された書類を完成する。 復習:教育実習生としての心得について復習する。	120	主体性 実行力 規律性
4週 /	教育実習生に必要とされる資質について学ぶ。	講義・演習 レポート	教育実習生に必要とされる資質について、自分のものとして説明できる。	予習:教育実習生としてどんな資質が必要かを考えてくる。 復習:教育実習生の資質についてA4:1枚にまとめる。	120	実行力 課題 発見力 創造力 発信力
5週 /	学校の安全管理について学ぶ。	講義・演習	学校の安全管理について説明できる。	予習:学校の安全管理について、どのような対策が有効かを考えてくる。 復習:安全管理について復習する。	120	主体性 実行力 規律性
6週 /	教育実習の形態について学ぶ。	講義・演習	教育実習の形態について説明できる。	予習:教育実習の形態について調べてくる。 復習:教育実習の形態について復習する。	120	主体性 実行力 規律性
7週 /	学習指導案の役割について学ぶ。	講義・演習 レポート	学習指導案の役割について正確に説明できる。	予習:学習指導案の役割について考えてくる。 復習:学習指導案の役割について復習する。	120	実行力 課題 発見力 創造力 発信力
8週 /	学習指導案の作成について学ぶ。	講義・演習	学習指導案を正確に書くことができる。	予習:学習指導案をA41枚にまとめる。 復習:学習指導案を修正する。	120	主体性 実行力 規律性

回数	学修内容	授業の実施方法	到達レベル C(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9週 /	学習指導案の精査について学ぶ。	講義・演習 レポート	学習指導案を見直し、よりよい学習指導案を書くことができる。	予習:学習指導案についてさらに精度が上がるよう修正する。 復習:コメントをもとに、学習指導案の最終稿を仕上げる。	120	実行力 課題 発見力 創造力 発信力
10週 /	模擬授業について学ぶ。	講義・演習	教育実習先での教科指導(授業)のための模擬授業を行うことができる。	予習:模擬授業の準備を行う。 復習:模擬授業の振り返りを行う。	120	主体性 実行力 規律性
11週 /	教育実習記録の記入について学ぶ。	講義・演習	教育実習記録の記入と記録に際してポイントとなることや、学校生活の中で観察すべき視点を理解できる。	予習:記入した教育実習記録を確認しておく。 復習:教育実習記録の記入のポイントをまとめる。	120	主体性 実行力 規律性
12週 /	教育実習後の反省と総括をする。	講義・演習 レポート グループ討議	教育実習中の振り返りを行うことができ、反省点や新たな課題を発見することができる。	予習:教育実習中の反省をA42枚程度にまとめる。 復習:他者の振り返りや経験を聞いて参考になった点をまとめる。	120	主体性 課題 発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
13週 /	教員採用試験の概要とその対応について学ぶ。	講義・演習	教員採用試験の概要を理解し自己のビジョンを確認する。	予習:採用試験等への取り組み計画をひتماず作成する。 復習:採用試験等への取り組み計画を考察する。	120	主体性 実行力 規律性
14週 /	教育課題(生徒指導、キャリア教育、教員の規律、保護者対応等)について学ぶ。	講義・演習 グループ討議	教育課題(生徒指導、キャリア教育、教員の規律、保護者対応等)について理解する。	予習:これまで学習したことをもとに、教育課題とその解決策を考えてくる。 予習:教育課題解決について考察する。	120	主体性 課題 発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
15週 /	総括をし教員の職務を学ぶ。	講義・演習 レポート	総括をし教員の職務を説明できる。	予習:これまでの指導をもとに、実習前後の変化や今後の課題について、A4:2枚まとめる。 復習:指導全体を振り返る。	120	実行力 課題 発見力 創造力 発信力

能力名: ①主体性 ②働きかけ力 ③実行力 ④課題発見力 ⑤計画力 ⑥創造力 ⑦発信力 ⑧傾聴力
⑨柔軟性 ⑩情況把握力 ⑪規律性 ⑫ストレスコントロール力